

より良い街を作るための

かんまと

簡単行政窓口コミュニケーションアプリ

①アイデアのポイント

待ち時間の
カット

プライバシーの
保護

気軽さ

住人と市役所をアプリで繋ぐことにより行政について知りやすくなり、簡単に相談できるようになる。

②なぜこのアイデアなのか

何か聞きたくても窓口に行きづらい、時間がかかる、といった意見が上がり、実際に調べてみると、

- ・たらい回しにされた
- ・声をかけづらい
- ・他の人に聞かれたくない

といった声が多く挙げられた。これらの問題を解決するため、住人と市役所をアプリで繋げることで街の声が届きやすい、住みやすい街になると考えたため。

③アイデア実現までの簡単な流れ

ヒト: アプリ開発に関する人員は2~4人ほど必要

市役所側で2~3人必要

モノ: パソコン、テスト用のスマホ、仕様書、開発環境

カネ: プログラマーやエンジニアの人件費とアプリ開発の固定費、運用後の保守費用

- ・市役所の方と場所、資金に関して相談
- ・開発・プログラミングを進める
- ・実装テスト

→良ければ実現